EDIUS X 更新履歴

2026 年 11 月 12 日更新

Version 10.21.8061 Released 2021-11-14

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- サブスクリプションライセンスをサポート。
- GV Job Monitor 上に表示される名称”表示種別”を、より適切な名称”ジョブ種別”に変更。

Mync

- サブスクリプションライセンスをサポート。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- M2TS ファイルの波形キャッシュの作成に時間がかかる。(SFDC00767280)
- MP4 ファイルの回転情報がプロキシに反映されない。
- ミュートされたトラックにタイムラインシーケンスが含まれているとエクスポートが失敗する。
- Ross Video の 24bit XPression AVI ファイルをロードすると EDIUS が強制終了する。(SFDC00793788)
- サブクリップの Bin ファイル変換に失敗する。
- クイックタイトラーで Style-01 以外がテキストのスタイルがとして選択されている場合、文字間隔及び行間隔の欄にマイナス記号をキーボードから入力できない。(SFDC00785451)
- Bin 内のサムネイル上でマウスホイールを素早くクリックするとマウスの左ボタンが機能しなくなる。(SFDC00785785)
- 部分的なレンダリングのジョブを停止してから再開すると、ジョブの終了時に”プロセスはファイルにアクセスできません。別のプロセスが使用中です。”というエラーが出る。
- クリップレンダリングで作成されたレンダリング済みファイルがマルチカムモードで使用されない。
※制限事項: レンダリング済みファイルを使用するには”マルチカム表示”メニューで”ビデオフィルターの適用”が有効になっている必要がある。
- マスクフィルターが適用されたクリップの再生中に EDIUS がフリーズする。(SFDC00785768)
- ブレンドフィルターが適用されたクリップの再生中に EDIUS がフリーズする。 (SFDC00782179)
- 特定の組み合わせで複合フィルターを適用すると、部分的にレンダリングされたファイルが使用されない。(SFDC00788064)
- プレーヤーにロードされているクリップ名が、そのオリジナルのクリップ名を EDIUS の外部で変更した際に変更されない。(SFDC00787469)
- 初期状態では英語以外の GV Job Monitor の GUI は全ての表示種別が選択されているかのように誤って表示する。
- アルファ カスタム トランジションに適用したアルファ ビットマップの高さがおかしい。(SFDC00790288)
- ドライブのルートフォルダに P2 8K Exchange Format のフォルダー構造がある場合プロジェクトを開くのに時間がかかる。
- 時差編集クリップをロードしているとプロジェクトに読み込んだクリップの存在確認に時間がかかる。(SFDC00785883)
- 特定の XDCAM HD422 MXF ファイルをスクラブ中にブロックノイズが出る。(SFDC00789802)
- Bin でファイル変換（一括） を選択すると 一部のクリップ名が変更されずオフラインのままになる。
- EDIUS が出力した非圧縮(RGB) AVI ファイルの幅が四の倍数でない場合、そのクリップは Windows の”映画 & テレビ”で再生できない。
- フローティングライセンス環境で EDIUS をインストールした PC を起動すると EDIUS 自体を起動しなくても 1 ライセンス使用する。

Mync

- Ross Video の 24bit XPression AVI ファイルをロードすると Mync が強制終了する。(SFDC00793788)
- 特定の XDCAM HD422 MXF ファイルをスクラブ中にブロックノイズが出る。(SFDC00789802)

Version 10.30.8244 Released 2021-12-08

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- クリップの属性を他のクリップにコピーする機能を追加。
- タイムライン上のクリップにクリップマーカーを追加するショートカットキーを追加。
- タイムライン上にロードされたタイムラインシーケンスのオーディオ波形を表示する機能を追加。
- タイムラインにロードされたタイムラインシーケンス内のクリップマーカーとシーケンスマーカーを表示する機能を追加。
- Windows 11 をサポート
  ※詳細については EDIUSWorld.com の FAQ を参照。
- 可変フレームレートの MP4 ファイルをサポート。
- 通常再生にスキップフレーム再生機能を追加。
- H.265/HEVC Timecode SEI のタイムコードの読み取り及び書き込みに対応。
  ※ハードウェアエンコードは未対応。
- H.264/AVC Picture Timing SEI へのタイムコードの書き込み機能を追加。
  ※ハードウェアエンコードは未対応。
- インストールされている Blackmagic Design DeckLink ドライバーが必要なバージョンよりも古い場合にインストール中に警告を表示する機能を追加。
- XAVC のプロキシ編集中、Ch1 と Ch2 だけでなく全てのオーディオチャンネルの読み込みをサポート。
  ※Ch3 以降はプロキシ編集中は無音。
- エクスポーターに出力先ファイル名を自動設定する機能を追加。
- 異なるフォーマットの複数のファイルの一括ファイル変換をサポート。
- ウィンドウレイアウトを適用するためのショートカットキーを追加。
- インターレースの H265/HEVC ファイルのエクスポートをサポート。
- プレーヤーウィンドウの「スライダの拡大」用のショートカットキーを追加。
- AJA T-TAP Pro によるプレビューをサポート。
  ※このデバイス用の AJA のドライバーは v16.1.0.5 を推奨。
  ※他の AJA デバイスには v15.5.3 を推奨。
  ※詳細については EDIUSWorld.com の FAQ を参照。
- メモリー管理を改善。
- H.265/HEVC ソフトウェアエンコーダーが利用可能。
- Sony XDS シリーズ XDCAM ステーションから供給される収録中 MXF ファイルの編集が可能。
  ※Workgroup のみ。
- 最新の P2 8K 422 フォーマット規格(v1.12)に準拠。
- Blackmagic RAW SDK を v2.2 に更新し以下の Blackmagic RAW クリップをサポート。
  - Panasonic Lumix S1、S5、S1H、GH5S、BGH1 及び BS1H と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
  - Fujifilm GFX100 及び GFX100S と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
- プロパティダイアログ内の GPS データの書式を可読性向上の為に修正。
- プロパティダイアログに MOV クリップの GPS データを表示する機能を追加。

Mync

- Windows 11 をサポート
  ※詳細については EDIUSWorld.com の FAQ を参照。

- 可変フレームレートの MP4 ファイルをサポート。
- H.265/HEVC Timecode SEI のタイムコードの読み取り及び書き込みに対応。
  ※ハードウェアエンコードは未対応。
- H.264/AVC Picture Timing SEI へのタイムコードの書き込み機能を追加。
  ※ハードウェアエンコードは未対応。
- インターレースの H265/HEVC ファイルのエクスポートをサポート。
- メモリー管理を改善。
- H.265/HEVC ソフトウェアエンコーダーが利用可能。
- Blackmagic RAW SDK を v2.2 に更新し以下の Blackmagic RAW クリップをサポート。
  - Panasonic Lumix S1、S5、S1H、GH5S、BGH1 及び BS1H と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
  - Fujifilm GFX100 及び GFX100S と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
- プロパティペイン内の GPS データの書式を可読性向上の為に修正。
- プロパティペインに MOV クリップの GPS データを表示する機能を追加。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- マーカーパレットの［前のマーカーへ移動］ボタンと［次のマーカーへ移動］ボタンのいずれかを素早く繰り返しクリックした場合、ボタンが機能しない。
- オーディオの出力を無効にしたバッチエクスポートを行うと無音のオーディオが含まれるクリップが作成される。(SFDC00793539)
- EDIUS X が Panasonic Semi-Pro で撮影した高フレームレートクリップのメタデータを認識しない。
- レンダリングされたクリップがアルファ カスタムトランジションを持つ時、アルファ カスタムの設定ダイアログを開いて閉じると映像が異常になる。
- EDIUS X が Panasonic の Media Bridge 若しくは P2 Cast で作成された CBVIDEO フォーマットのクリップのタイムコードを認識しない。
- 素材が Panasonic Media Bridge で収録されたものである場合、Panasonic KAIROS のストリーミング出力がロードできない。
- ドラフトプレビューモード中に Blackmagic RAW クリップの映像が意図せず拡大される。
- GV License Manager で「プロキシサーバーを利用」が有効になっている場合、EDIUS の起動中にエラー#2F19 が表示される。(SFDC00804222)
- プロキシのみの XAVC クリップに対しても EDIUS プロキシが作成される。
- インポートした XAVC プロキシクリップの名前の末尾に余分な"S03"という語が付く。
- 全ての波形キャッシュ生成ジョブが完了するまでエクスポートジョブが待たされる。
- カラーマットのグラデーション方向の数値を削除すると EDIUS が強制終了する。(SFDC00776583)
- セグメントエンコードを使用してエクスポートした MPEG2 MXF ファイルにブロックノイズが表示される。(SFDC00780578)
- MP4 エクスポーターで出力した Fragmented MP4 ファイルが colr/nclx (カラー情報) box を持たない。
- MOV ファイルが Dolby Digital (AC-3) 若しくは Dolby Digital Plus (EC-3) オーディオを含んでいると、そのファイルのインポートに失敗する。
- スタートアップダイアログが表示されている間にレンダーエンジンからのトースト上の[OK]ボタンをクリックすると、空のタイムラインが表示される。
- eID とライセンスのオンライン検証中に EDIUS が予期せぬウェブページを受信するとライセンスが失われる。(SFDC00763920)
- マスクフィルターの設定ダイアログを閉じるときに EDIUS が強制終了する。
- CPU が第 11 世代インテルプロセッサーの場合、ハードウェアデコーダーが H.265 4:2:2 10bit クリップをデコードできない。
- MPEG2 クリップのフレームレートが 59.94p 若しくは 50p の場合、GOP ヘッダのタイムコードが正しく読めない。
- 部分レンダリングの取り消しがタイムラインに正しく反映されない。
- デュレーション付きクリップマーカーの範囲の内側に親クリップのイン点を設定すると、そのクリップマーカーの描画が不正になる。

- 変換元ファイルの名前が '_'（アンダースコア）と数字で終わっている場合、シーケンスクリップのファイル変換が正常に行われない。
- ハードウェアエンコーダーでエクスポートした H.265 ファイルが正しくない。
- CPU が第 11 世代インテルプロセッサーの場合、ハードウェアエンコーダーが H.265 4:2:2 10bit ファイルをエンコードできない。
- タイムライン上のクリップをタイムラインの先頭より前まで伸長できてしまう。
- 設定ダイアログが一度もオープンされていない場合、クロマキーの設定が保持されない。(SFDC00790785)
- EDIUS がエクスポートした AVCUltra Long-G 25 MXF ファイルを QuickTime Player が再生できない。
- XDCAM シーケンスを置いたタイムラインを ProRes MOV ファイルにエクスポートできない。 (SFDC00797211)
- EDIUS がエクスポートした H.264 ファイルが Google Chrome のビルトインソフトウェアデコーダーで正しくデコードできない。
- カラーレンジが Full-Range である DNxHR444 ファイルを正しくインポートできない。
  ※制限事項：インポート後、プロパティダイアログで"色の対応範囲"を"ホワイト"に手動で変更する必要あり。
- 日本語版 UI ではメニュー項目"レンダリングして貼り付け"が誤った位置に表示される。
- クリップの復元と転送ダイアログで"ファイル情報が完全に一致するファイルのみ再リンクの対象とする"オプションを有効にすると、プロキシ編集クリップの高解像度クリップへの置き換えができない。
- クリップのビットレートが 4Gbps 以上の場合、Bin に表示されるビデオビットレートプロパティの値が正しくない。
- EDIUS が正しく P2 分割クリップをエクスポートしない。(SFDC00802410)
- 特定の GPU トランジションのエフェクト設定ダイアログで、ループ再生が止まらない。
- エフェクトがレンダリングされているとそのエフェクトの設定変更がプレビューできない。

Mync

- 特定の CR3 クリップのサムネイルが正しく表示されない。
- Mync が Panasonic Semi-Pro で撮影した高フレームレートクリップのメタデータを認識しない。
- Mync が Panasonic の Media Bridge 若しくは P2 Cast で作成された CBVIDEO フォーマットのクリップのタイムコードを認識しない。
- GV License Manager で「プロキシサーバーを利用」が有効になっている場合、Mync の起動中にエラー#2F19 が表示される。(SFDC00804222)
- インポートした XAVC プロキシクリップの名前の末尾に余分な"S03"という語が付く。
- MOV ファイルが Dolby Digital (AC-3) 若しくは Dolby Digital Plus (EC-3) オーディオを含んでいると、そのファイルのインポートに失敗する。
- eID とライセンスのオンライン検証中に Mync が予期せぬウェブページを受信するとライセンスが失われる。(SFDC00763920)
- CPU が第 11 世代インテルプロセッサーの場合、ハードウェアデコーダーが H.265 4:2:2 10bit クリップをデコードできない。
- MPEG2 クリップのフレームレートが 59.94p 若しくは 50p の場合、GOP ヘッダのタイムコードが正しく読めない。
- ハードウェアエンコーダーでエクスポートした H.265 ファイルが正しくない。
- Mync が AWS の us-east-1 リージョンでのファイルの取得及びアップロードに失敗する。(Mync Cloud のみ)
- Mync がエクスポートした H.264 ファイルが Google Chrome のビルトインソフトウェアデコーダーで正しくデコードできない。

Version 10.30.8291 Released 2021-12-23

機能追加

本バージョンでの機能追加はありません。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- オーディオ波形が途中までしか表示されないことがある。

- VA トラック上のビデオのみのクリップを Bin 上のクリップで置き換えると、その Bin クリップのオーディオが VA トラック上に意図せず追加される。
- マルチカムモードでタイムラインクリップを一度ナッジするとそのクリップが選択解除される。
- アルファマット変換が失敗する。
- "間引きフレーム数"の選択を変更するとオーディオモニタリングモードが"オフ"になる。
- AVCHD Writer エクスポーターがファイルのエクスポートに失敗する。
- "ファイルへ出力"ダイアログで入力したコメントが GV Job Monitor に表示されない。
- コピー元クリップより短いクリップに属性の不透明度、ボリュームまたはパンを貼り付けると、アウト点での値に初期値が設定される。
- 静止画で構成されたシーケンスクリップをファイル変換すると、結果クリップの開始タイムコードが"00:00:00:00"ではなくプロジェクト設定の TC プリセットの値になる。
- ネストされたシーケンスが Dummy Audio Filter を含んでいる場合波形キャッシュ作成ジョブが登録と失敗を繰り返す。
- EDIUS X が Panasonic Semi-Pro で撮影した 119.8p を超える高フレームレートクリップのメタデータを認識しない。
- ネストされたシーケンスの波形が別のシーケンスから生成されることがある。
- タイムライントラックがロックされ且つミュートされているとエクスポートできない。
- クリップメニュー内の”置き換え”の"クリップ"と"クリップとフィルター"の振る舞いが以前のバージョンと異なっている。
- XDCAM エクスポーターが手動入力したクリップ名を他の名前に置き換える。

Mync

- Mync が Panasonic Semi-Pro で撮影した 119.8p を超える高フレームレートクリップのメタデータを認識しない。

Version 10.31.8487 Released 2022-03-03

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- EDIUS が非アクティブの時にビデオハードウェアを解放するオプションを追加。
  ※当該オプションは[システム] - [システム設定…] - [ハードウェア] -[プレビューデバイス]内の"EDIUS が非アクティブの時デバイスを解放する"。
  ※このオプションを有効にしていても下記の場合はビデオハードウェアは解放されません。
  - *再生中*
  - *VTR エミュレーション中*
  - *テープへ出力中*
  - *キャプチャ中*
- GV Job Monitor に以下の新しいカラム・設定を追加。
  - "表示日数"設定
    ※古いジョブをリストから省くための設定。
  - リストの"外部レンダリング"及び"レンダリング PC"カラム
    ※EDIUS Hub Server 環境用
  - "この PC からのジョブ"チェックボックス
    ※EDIUS Hub Server 環境用
- GV License Manager のフローティングライセンスサーバー設定に"自動で設定"オプションを追加。
  ***※重要:** EDIUS Hub Server が存在しない場合、このオプションは使用不可。*
- Canon EOS C70 及び EOS R5 C で撮影された Canon Cinema RAW Light ファイルをサポート。
- オーディオのゲイン、チャンネル及びオフセットをコピーできるように属性の貼り付け機能を拡張。
- MP3 及び AAC オーディオファイルのエクスポートのパフォーマンスを改善。
- GV Render Engine サービスを一時停止/再開するためのツール (GV Render Engine アイコン) をタスクバーコーナー (Windows 11) 若しくは通知領域 (Windows 10) に追加。
  ※実行中のジョブがある場合にサービスを一時停止すると、そのジョブはサービスが開始されるまで一時停止される。

Mync

- GV License Manager のフローティングライセンスサーバー設定に"自動で設定"オプションを追加。
  ※重要: EDIUS Hub Server が存在しない場合、このオプションは使用不可。
- Canon EOS C70 及び EOS R5 C で撮影された Canon Cinema RAW Light ファイルをサポート。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 非圧縮 RGB 10 bit MOV ファイルを正しく読み込めない。
- エクスポートが不可能である場合、ジョブの状態が"読み込み中"のまま変わらない。
- 登録したオプションライセンスが OS を再起動するまで正しく機能しない。
  ※ライセンスの登録時に OS の再起動を促すように GV License Manager を修正。
- エクスポートジョブのトースト通知が大幅に遅延する。
- P2 エクスポーターで"クリップ分割時、P2 カードを自動選択する"オプションをオフにしても、P2 カードが自動選択されてしまう。
- EDIUS が第 12 世代インテルプロセッサーを効率的に使用しない。
- コンピューター名を変更すると EDIUS が起動しなくなる。
- Amazon S3 バケット名が '.' (ドット)を含んでいる場合、S3 エクスポーターにプレフィックスが表示されない。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00808333)
- CPU が第 11 世代インテルプロセッサーで NVIDIA 製 GPU がインストールされている場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると EDIUS の動作が不安定になる。(SFDC00801094)
- CPU が第 12 世代インテルプロセッサーである場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると EDIUS がフリーズする。
- EDIUS が K2 FTP Server に接続できない。(SFDC00811115)
- プロパティダイアログでコピー元またはコピー先クリップの再生オーディオチャンネルの選択が変更された場合、オーディオ属性の貼り付けが間違ったトラックに対して実行される。
- EDIUS を予めインストールしてあるカスタムバンドルから AWS WorkSpace を起動した場合、インストールされている EDIUS が起動に失敗する。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00810615)
  ※正常に EDIUS を起動するには、WorkSpace 上で以下の手順の実行が必要：
  1. *"C:\Program Files\Grass Valley\EDIUS Hub"内の SelfCertificationInstaller.exe を実行。*
  2. *OS を再起動。*
- インストール後しばらくの間、全てのエクスポートが失敗する。
- タイムラインが Amazon S3 上の MXF ファイルを含んでいるとエクスポートが非常に遅くなる。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00810899)
- レンダリングジョブが終了しても、ジョブの状態が"終了"にならない。
- "レンダリングして貼り付け"機能で作成されたクリップをソースとして使うとアルファマット変換が失敗する。
- Floating License Server のアップデートに失敗する。
  ※本修正はインストールされたバージョンとインストールするバージョンの両方が 10.31 以降の場合にのみ有効。
- XAVC クリップをプロフェッショナルディスクにエクスポートすると、そのディスクが使用不能になる。(SFDC00805051)
- 最高画質の XDCAM HD 422 クリップをプロフェッショナルディスクにエクスポートすると、そのディスクが使用不能になる。(SFDC00796100)
- EDIUS の再起動後、進行中のジョブのステータスが EDIUS に統合された GV Job Monitor 上で正しく更新されない。
- GoPro HERO 10 で撮影したファイルをインポートすると EDIUS が強制終了する。
- "名前を変更して保存"で保存した既存プロジェクト、もしくは"既存プロジェクトをテンプレートとして使用する"オプションを使用して開始した新規プロジェクトで、Bin の"クリップの新規作成"が使用できない。
- EDIUS が特定の ProRes4444 MOV ファイルのアルファチャンネルを認識しない。
- ジョブに対し一時停止と再開を繰り返し行うと、そのジョブがエラー0x870403FC で失敗する。
- EDIUS が起動時に強制終了する。
- Disc Burner のウィンドウサイズを変更すると"モーションメニュー"チェックボックスが表示されなくなる。
- EDIUS X のライセンス認証後、OS を再起動するまでエクスポートが一切処理されない。
- エクスポーターの詳細設定ペインで"オーディオの出力"オプションをオフにしても、ビデオのみのクリップをエク

スポートしない。
※この修正に係わらずMPG、MP4、WMV 等一部のエクスポーターは仕様上ビデオのみのクリップをエクスポートしない。
- ユーザー設定の"再生停止時にプレビュー品質を Full にする"オプションが消えている。(EDIUS X Pro のみ)

Mync

- 非圧縮 RGB 10 bit MOV ファイルを正しく読み込めない。
- 登録したオプションライセンスが OS を再起動するまで正しく機能しない。
※ライセンスの登録時に OS の再起動を促すように GV License Manager を修正。
- Mync が第 12 世代インテルプロセッサーを効率的に使用しない。
- コンピューター名を変更すると Mync が起動後に強制終了する。
- CPU が第 11 世代インテルプロセッサーで NVIDIA 製 GPU がインストールされている場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると Mync の動作が不安定になる。(SFDC00801094)
- CPU が第 12 世代インテルプロセッサーである場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると Mync がフリーズする。
- ストーリーボードが Amazon S3 上の MXF ファイルを含んでいるとエクスポートが非常に遅くなる。(Mync Cloud のみ) (SFDC00810899)
- Floating License Server のアップデートに失敗する。
※本修正はインストールされたバージョンとインストールするバージョンの両方が 10.31 以降の場合にのみ有効。
- GoPro HERO 10 で撮影したファイルをインポートすると Mync が強制終了する。

Version 10.32.8648 Released 2022-04-20

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Nikon Z9 で撮影された Nikon RAW ファイルのインポートをサポート。
- Nikon 製カメラで撮影された ProRes RAW ファイル及び Nikon RAW ファイルのプロキシ編集をサポート。
- Nikon 製カメラで撮影された ProRes RAW ファイルの既定のカラースペースを Nikon - N-Log に変更。
- 複数クリップへの属性の貼り付けをサポート。
- EDIUS が終了しバックグラウンドジョブも存在しない場合にフローティングライセンスを開放する機能を追加。
- EDIUS X Workgroup と同じ 8K 編集・エクスポート機能を EDIUS X Pro に追加。
- インストールの後処理が完了していない場合に表示されるプログレスバーを追加。
- クリップ表示色をコピーできるように属性の貼り付け機能を拡張。

Mync

- Nikon Z9 で撮影された Nikon RAW ファイルのインポートをサポート。
- Nikon 製カメラで撮影された ProRes RAW ファイルの既定のカラースペースを Nikon - N-Log に変更。
- EDIUS X Workgroup ライセンスで使用可能である 8K 編集・エクスポート機能を Mync Standard 及び EDIUS X Pro ライセンスでも使用できるように変更。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクトを開いた際に「ジョブの登録に失敗しました」という通知が表示される。
- タイムラインが書き込み中の HLS ファイルを参照している場合、エクスポートに失敗する。(SFDC00809362)
- タイムラインが Amazon S3 上の HLS ファイルを含んでいる場合、エクスポートが非常に遅くなる。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00810771)

- タイムラインが Amazon S3 からロードした長い HLS クリップを含む場合、EDIUS UI がフォーカスを失い、再びフォーカスを取得した際にしばらくの間応答しなくなる。(EDIUS Cloud only) (SFDC00810777)
- バッチエクスポート時に、"波形キャッシュの作成"オプションがオフになっているにも関わらず波形キャッシュファイルが作成される。
- シーケンスの新規作成を素早く繰り返すと EDIUS が強制終了する。
- EDIUS X で作成されたプロキシファイルが誤って GoPro スパンドクリップの一部として扱われる。
- クリップにプライマリーカラーコレクションが適用されていて、その"色空間"の"変換基準"が"シーンライト"に設定されていると、小さな緑色のノイズが現れる。(SFDC00811862)
- タイムラインが Amazon S3 からロードした HLS クリップを含む場合、エクスポートしたファイルがタイムラインと異なる。(EDIUS Cloud only) (SFDC00812239)
- プライマリーカラーコレクションが JPEG ファイルの色空間を正しく変換しない。
- EDIUS をインストールしてある仮想マシンを複製して作成した環境では EDIUS をバージョンアップできない。
- タイムラインクリップに時間エフェクトを掛けたとき、オーディオ波形が点滅し続ける場合がある。(SFDC00806784)
- リモートドライブ内のファイルをタイムラインにドロップすると、その波形キャッシュを作成している間 EDIUS の UI が応答しない。(SFDC00814067)
- 一度 PC が AC 電源からバッテリー駆動に切り替わると、全てのジョブが停止し再開できなくなる。
- 古いバージョンの EDIUS で作成された部分転送情報を持つファイルを開こうとすると EDIUS がフリーズする。
- クイックタイトラークリップにスライド B Right エフェクトを適用すると、クリップ内のオブジェクトがエフェクトの開始点の直前でわずかに動く。(SFDC00813671)
- 各 GPUfx トランジションの設定ダイアログの[ピクチャ]タブが正しく描画されない。
- 大量のクリップをロードする際に EDIUS がマルチスレッド衝突で強制終了する。

Mync

- EDIUS X で作成されたプロキシファイルが誤って GoPro スパンドクリップの一部として扱われる。
- ストーリーボードが Amazon S3 からロードした HLS クリップを含む場合、エクスポートしたファイルがストーリーボードと異なる。(Mync Cloud only) (SFDC00812239)

Version 10.32.8750 Released 2022-05-24

機能追加

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 部分レンダリングジョブが複数のジョブに分割されたとき、ジョブの並び順がおかしい。
- タイムラインに”カットポイントの削除”を実行可能なシーケンスがある場合、"In/Out 点間のみ出力する"オプションを設定してのエクスポートが失敗する。
- オーディオ波形をタイムラインに表示した状態で"プロジェクトのコンソリデート"を実行すると EDIUS が強制終了する。
- EDIUS Hub Server が見つからない場合、外部 Render Engine が強制終了する。(EDIUS Hub Server 環境のみ)

Mync

** 修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.33.9356 Released 2022-09-27

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- エクスポート中にプログレスバーダイアログを表示し、編集操作できないようにするためのオプションを追加。
  ※ [設定] - [ユーザー設定...] - [アプリケーション] - [その他] の順に開き、"レンダリングの進捗ダイアログを表示する" オプションを有効にする。
- プロジェクトとはわずかにフレームレートの異なるクリップの取り扱いを改善し、最後のフレームが表示されないケースを解消。
- Blackmagic RAW SDK を更新し、以下の機能を追加・改善。
  - Blackmagic Design Pocket Cinema Camera 6K G2 をサポート。
  - Panasonic Lumix S1H、S1、S5 及び BS1H のホワイトバランスの正確性を向上。
  ※ Blackmagic Video Assist と組み合わせて使用可能なカメラのメーカーは以下の通り。
  Blackmagic Design、Canon、Nikon 及び Panasonic
- AJA Io X3 をサポート。
  ※ AJA Software v16.2 のインストールが必要。
- Sony VENICE 2/CineAltaV 2 をサポート。

Mync

- プロジェクトとはわずかにフレームレートの異なるクリップの取り扱いを改善し、最後のフレームが表示されないケースを解消。
- Blackmagic RAW SDK を更新し、以下の機能を追加・改善。
  - Blackmagic Design Pocket Cinema Camera 6K G2 をサポート。
  - Panasonic Lumix S1H、S1、S5 及び BS1H のホワイトバランスの正確性を向上。
  ※ Blackmagic Video Assist と組み合わせて使用可能なカメラのメーカーは以下の通り。
  Blackmagic Design、Canon、Nikon 及び Panasonic
- Sony VENICE 2/CineAltaV 2 をサポート。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- OS のマウスポインター—オプション"ポインターを自動的に既定のボタン上に移動する"が有効になっていると、Job タブが意図せず移動する。
- GV Job Monitor の日付・時刻が OS のロケール設定に準じた表示にならない。
  ※ 日付や時刻のフォーマットのカスタマイズには未対応。
- プロキシモード中にクリップを新たに Bin に登録した場合、そのクリップのプロキシ作成ジョブの登録に失敗する。
- シーケンス名にファイル名として使用できない文字が含まれていたとしても、その名前がシーケンスをエクスポートする際にデフォルトのファイル名としてそのまま使用される。
- 複製したプロジェクトを開くと、部分レンダリング状態が解除される。
- チェックアウトされたプロジェクトからのファイルのエクスポートが失敗する。
- 別のプロジェクトからインポートしたネストされたタイムライン シーケンスのオーディオ波形キャッシュ作成ジョブが失敗する。
- クリップの置き換えを行った際、プレビューが更新されない。
- エクスポート対象のシーケンスの名前が改行文字を含んでいると、エクスポーターダイアログが開かない。
- "色の設定"ダイアログのカラーピッカーペインが、色の選択中に拡大画像を表示しない。
- エフェクト設定ダイアログでカラーピッカーを操作すると EDIUS が強制終了する。(SFDC00816094)
- オートセーブに時間がかかる場合、EDIUS がエクスポート時にフリーズする可能性がある。
- タイムラインが FLAC ファイルを含んでいる場合、エクスポートが非常に遅くなる。
- 外部レンダリングエンジンが EDIUS と同じパスでプロジェクトを参照できない場合、レンダリングジョブが失敗する。(EDIUS Hub Server のみ)
- 特定の MOV ファイルをインポートできない。
- 特定の ProRes MOV ファイルに含まれるアルファチャンネルを EDIUS が認識しない。(SFDC00818980)

- 特定の MPEG4 visual クリップを再生すると画像ノイズが表示される。(SFDC00819814)
- インストールしたサービスが停止しないため、EDIUS のアンインストールに失敗することがある。
- GV Job Monitor および [ジョブ] タブの UI 画面が表示されない。
- ファイルをエクスポートする際、オプション設定の"オーディオの出力"と"波形キャッシュの作成"が無視される。
- エクスポート中にタイムコードモード (DF, NDF)の変換が動作しない。(SFDC00815044)
- s3 MPEG2 MXF エクスポーターで、若しくは FTP 経由で出力した MPEG2 MXF ファイルが SMPTE RDD9 に適合しない。(SFDC00825699)
- ジョブの進捗が 100%になっても、ジョブが終了しないことがある。
- Blackmagic Video Assist で記録された Blackmagic RAW クリップをインポートすると EDIUS が強制終了する。
- エクスポート時にソースファイルの読み込み中に I/O エラーが発生した場合、出力されたファイルの末尾に黒い部分が入る可能性がある。(SFDC00821867)
- エクスポート時にプログレシップからインターレースへの変換が行われると、稀にエクスポートされたファイル内に下位フィールドが黒のフレームが現れる。(SFDC00820151, 00824596)
- RED ファイルをデコードする際に潜在的に下記のような問題がある。
  - RED ONE ファイルをロードする際に強制終了する可能性がある。
  - RED KOMODO 6K からのファイルに稀にノイズが乗る。
  - 高 ISO 設定のファイルのレベルがわずかに上昇する。

Mync

- ストーリーボードが FLAC ファイルを含んでいる場合、エクスポートが非常に遅くなる。
- 特定の MOV ファイルをインポートできない。
- 特定の ProRes MOV ファイルに含まれるアルファチャンネルを Mync が認識しない。(SFDC00818980)
- 特定の MPEG4 visual クリップを再生すると画像ノイズが表示される。(SFDC00819814)
- Blackmagic Video Assist で記録された Blackmagic RAW クリップをインポートすると Mync が強制終了する。
- エクスポート時にソースファイルの読み込み中に I/O エラーが発生した場合、出力されたファイルの末尾に黒い部分が入る可能性がある。(SFDC00821867)
- エクスポート時にプログレシップからインターレースへの変換が行われると、稀にエクスポートされたファイル内に下位フィールドが黒のフレームが現れる。(SFDC00820151, 00824596)
- RED ファイルをデコードする際に潜在的に下記のような問題がある。
  - RED ONE ファイルをロードする際に強制終了する可能性がある。
  - RED KOMODO 6K からのファイルに稀にノイズが乗る。
  - 高 ISO 設定のファイルのレベルがわずかに上昇する。

Version 10.33.9453 Released 2022-10-25

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- 必要な EH サービスが動作していないことが検出された場合、メッセージを表示するように改善。
  ※ 詳細については EDIUSWorld.com の FAQ を参照。
- モニターコントロールの対象機種として EIZO CG2700X/2700S を追加 。(Workgroup のみ)

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- EDIUS の UI が OS の言語で表示されている場合でも、一部のダイアログやオプションが英語のままになっている。
- Bin で”エクスプローラーで開く”コンテキストメニューを選択した際、エクスプローラーが EDIUS UI の後ろ側に表示される。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.33.9547 Released 2022-11-15

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- インストーラーに含まれるソフトウェアライセンス契約を 2022 年 10 月 20 日版に更新。

Mync

- インストーラーに含まれるソフトウェアライセンス契約を 2022 年 10 月 20 日版に更新。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- リモートドライブからインポートしたクリップに対しオーディオのノーマライズを開始すると、EDIUS がフリーズすることがある。(SFDC00825455)
- リモートドライブからインポートしたクリップのオーディオ波形が突然表示されなくなる。(SFDC00829886)
- XDCAM デッキをレコーダーとしてインサート編集を行うと、アウト点の後ろに黒いノイズが入ることがある。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.34.9631 Released 2022-12-06

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- NDI 出力機能を追加。(Workgroup のみ)
  ※ NDI SDK の制約により、フィールドオーダーは"上位フィールド"または"プログレッシブ"にする必要がある。
  ※ 詳細については EDIUSWorld.com の FAQ を参照。

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- EDIUS の UI が OS の言語で表示されている場合でも、一部のダイアログやオプションが英語のままになっている。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.34.9923 Released 2023-01-17

機能追加

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクト設定で 2160x3840 のような縦長フレームが設定されていると、一部のフィルターの設定ダイアログで[OK]ボタンがクリックできなくなる。
- リムーバブルメディアからプロジェクト フォルダーにクリップを転送した場合、転送されたクリップのファイルパスが変更されない。
- 平均ビットレートが最大ビットレートに比べ小さすぎると、エクスポートした H.264 MP4 VBR ファイルの画質が非常に悪くなる。

Mync

** 修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.34.10112 Released 2023-02-03

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- ライセンス管理システムのパフォーマンスに関する改善。

Mync

- ライセンス管理システムのパフォーマンスに関する改善。

Version 10.34.10198 Released 2023-02-28

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ライセンス関連のエラーメッセージダイアログに、FAQ へのハイパーリンクを追加。
- SDK ユーザーにより多くの柔軟性を提供するため、エクスポートプリセットのデータ形式を変更。
  ※エクスポートプリセットとしての機能に変更なし。
  ※拡張子を.tpd から.expd に変更。
  ※旧形式のプリセットも読み込み可能。
  ※以前のビルド(EDIUS X 10.34.10112 若しくはそれ以前)は新形式のプリセットを読み込めない。
  ***NOTE:** 詳細についてはこちら。*

Mync

- ライセンス関連のエラーメッセージダイアログに、FAQ へのハイパーリンクを追加。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- フレームレートの異なる複数のクリップに対し Bin のファイル変換を行うと、変換結果クリップのフレームレートの表示がおかしい。
- フレームレートを変更した時、Bin のファイル変換が正常に終了しない。
- プロジェクトを開くたびにマーカーサムネイルのカラム幅がリセットされる。
- フレーム レートを変更し、[ビンへ追加]オプションを使用してクリップをエクスポートすると、追加されたクリップのフレーム レートが正しくない。
- プレフィックスが大量に存在すると、S3 エクスポーター上でプレフィックスのリストを表示するのに時間がかかる。(EDIUS Cloud のみ)
- EDIUS が正常に終了しないことがある。

Mync

- Mync が正常に終了しないことがある。

Version 10.34.10656 Released 2023-04-03

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 特定の環境下でファイルエクスポートの結果が正しくない。

Mync

*修正・改善された不具合はありません。

Version 10.34.10687 Released 2023-04-11

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

*追加された機能はありません。

Mync

*追加された機能はありません。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Bin で音声のないクリップを一括変換すると EDIUS が強制終了する。
- スタビライザーフィルターによる解析の完了前にエクスポートを開始すると、エクスポートに失敗することがある。
- ソニーのカメラで撮影されたプロキシのタイムコードを正しく扱えない。(SFDC00848752, SFDC00849077)
- MPEG2 TS ファイルのオーディオストリームを正しく扱えない。(SFDC00849446)

Mync

- MPEG2 TS ファイルのオーディオストリームを正しく扱えない。(SFDC00849446)

Version 10.34.10898 Released 2023-04-27

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

*追加された機能はありません。

Mync

*追加された機能はありません。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 特定の MP4 ファイルをロードすると EDIUS が強制終了する。(SFDC00849459)
- マスクフィルターを適用した画像が点滅する。(SFDC00840058)
- 一部のビデオエフェクトの設定ダイアログでオブジェクトのストレッチハンドルをドラッグすると、縦横比が固定されていない場合は Y 軸の値が変化しない。(SFDC00854199)
- EDIUS X 10.34.10198 以降で作成されたエクスポータープリセット(.expd)が、インポートの度に別のプリセットとして登録される。
  ※本修正は EDIUS X 10.34.10898 以降で作成したエクスポータープリセットにのみ有効。
  ※以前のビルド(EDIUS X 10.34.10687 若しくはそれ以前)は EDIUS X 10.34.10898 以降で作成したエクスポータープリセットを読み込み不可。
  ※既存のプリセットは読み込み可能。
  ***NOTE:** 詳細については*こちら*。*

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.34.10936 Released 2023-05-23

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Nikon Z8 をサポート。
- 最新ファームウェア version 2.01 をインストールした Sony VENICE 2/CineAltaV 2 に対応。

Mync

- Nikon Z8 をサポート。
- 最新ファームウェア version 2.01 をインストールした Sony VENICE 2/CineAltaV 2 に対応。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 特定のフレームサイズの ProRes RAW 画像がドラフトプレビュー時におかしくなる。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.34.11184 Released 2023-05-30

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プライマリーカラーコレクションで FUJIFILM F-Log2 をサポート。

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 32bit float audio オーディオの再生音が歪む。
- 32bit float audio 再生時にオーディオ レベル メーターが 0dB でクリップされる。
- 16 / 32bit float audio を除いて不正確な波形キャッシュを生成する。
  ***NOTE:** 仕様制限上、32bit float audio の場合、正確な波形キャッシュの生成はできません。*
- Amazon S3 への接続設定がある場合、プロジェクトをオープンした直後に新しいプロジェクトを作成すると EDIUS が強制終了する。(EDIUS Cloud のみ)

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.34.11471 Released 2023-07-04

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- 互換性を検証したサードパーティ製ビデオハードウェアのデバイス ドライバー バージョン リストを更新。
  ※ 詳細はこちら。
  ※Blackmagic Design 製のハードウェアをお使いの場合、Desktop Video をバージョン 12.4.2 以降にアップグレードする必要あり。

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- iPhone で撮影した JPEG ファイルのカラースペースが"Apple - Display P3 [BT.601/Full]"ではなく"sRGB"と誤って設定されるため、それらの色や Primary Color Correction の効果が不正確になる。
  ※この修正により、以前のビルドで読み込んだ同種の JPEG ファイルの色とプライマリーカラーコレクションの効果も修正される。

Mync

- iPhone で撮影した JPEG ファイルの色がストーリーボード上で不正確になる。
  ※この修正により、以前のビルドで読み込んだ同種の JPEG ファイルの色も修正される。

Version 10.34.12119 Released 2023-08-28

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- フローティングライセンスとノードロックライセンスが存在する場合にどちらを優先するかを選択する機能を追加。
  ※既定ではノードロックライセンスが優先。

Mync

- フローティングライセンスとノードロックライセンスが存在する場合にどちらを優先するかを選択する機能を追加。
  ※既定ではノードロックライセンスが優先。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 10 bit プロジェクトで 3-Way カラーコレクションのカラーピッカーが正常に動作しない。
- Acon Digital DeNoise オーディオフィルターが、クリップの最初の二秒間には効果を発揮しない。
- 特定の JPEG ファイルを読み込むと黒い画像になる。(SFDC00858876)
- HEVC クリップが含まれるタイムラインの再生中に黒いフレームがランダムに現れる。

Mync

- 特定の JPEG ファイルを読み込むと黒い画像になる。(SFDC00858876)
- HEVC クリップが含まれるストーリーボードの再生中に黒いフレームがランダムに現れる。

Version 10.34.14011 Released 2024-03-28

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。
- 2 バイト文字を含む CEA-708 クローズドキャプションの表示をサポート。

Mync

- Canon XF-AVC プロキシの新しいファイル名形式をサポート。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Dolby Digital Pro option がインストールされていると、"DVD/BD へ出力"が失敗する。
- Catalyst Browse からビンウィンドウに複数のクリップをドラッグアンドドロップしても、一つのクリップしかビンに登録されない。(SFDC00843594)
- 収録中のクリップをプレーヤーで表示すると、EDIUS がフリーズすることがある。
- EDIUS がタイムラインを再生している場合、「レンダリングの進捗ダイアログを表示する」オプションを使用したエクスポートが開始されない。(SFDC00860036)
- MXF エクスポーターにおいて、出力先の選択が常に FTP からフォルダーにリセットされる。(SFDC00860471)
- プロジェクトを開いた際、ソースブラウザーの表示が"クリップ"から"サムネイル"に変わる。(SFDC00860471)
- 「クリップの追加」コンテキストメニューでクリップをビンに登録すると、クリップ読み込み時のフレームレート補正が機能しない。(SFDC00863511)
- チェックアウトしたプロジェクトがプロキシを使用しない。(SFDC00867855)
- OS の小数点の記号が','(カンマ)の場合、QuickTitler クリップをロードした後、または QuickTitler クリップを含むプロジェクトを開いた後に、一部の数値入力フィールドで小数点以下の桁が無視される。
- プロジェクトがテンプレートから作成されている場合、テンプレートからコピーされた QuickTitler クリップを変更すると、テンプレート内のクリップが変更されてしまう。(SFDC00870068)
- 古い世代の EDIUS でレンダリンクしたタイムラインシーケンスが未レンダリングになる。
- エフェクト設定ダイアログが最大化されている場合、そのダイアログ上で設定したキーフレームの一部がレンダークリップやエクスポートしたファイルに反映されない。(SFDC00824170)
- プロジェクトを開いた時に EDIUS が強制終了する。
- [ジョブ]タブが初期化に失敗する。
- CPU が第 12 世代または第 13 世代インテルプロセッサーの場合、一度システム設定を開くと EDIUS 終了時に EDIUS.exe がメモリー上に残ることがある。
- ドイツ語版 EDIUS では"DVD/BD へ出力"ダイアログの一部の用語が誤っている。
- プライマリーカラーコレクションフィルターにユーザーが登録した LUT が使用されていると、エクスポートしたビデオが赤いチェッカーボードパターンになる。(SFDC00862086)
- "ハードウェアエンコードを使用する"オプションを使用してエクスポートした AAC オーディオを含む MOV ファイルは、iPhone や Mac で正しく再生できない。
- H.265/HEVC エクスポーターでエクスポートした MOV および MP4 ファイルは、iPhone および Mac と互換性がない。
- EDIUS Hub データベースのサイズが大きくなるにつれ、EDIUS X の起動速度が遅くなる。
- K2 FTP ソースブラウザーが FTP サーバーに'/' (スラッシュ)の代わりに'\' (バックスラッシュ)を送信する。(SFDC00867493)
- プロジェクトを開いた状態で 4 時間以上スリープした後に PC を復帰させると、[ジョブ]タブを操作しているときに EDIUS が強制終了する。(SFDC00873981)
- 「このページは動作していません」というエラーが表示され、[ジョブ]タブが機能しない。(SFDC00874120)
- 一部のエクスポーターを使用すると外部レンダリング ジョブが失敗する。(EDIUS Hub Server 環境のみ)
- 稀にジョブのステータスが"Canceling"のまま変更されない。(SFDC00874354)
- 特定の Canon XF-AVC クリップからファームウェアバージョン情報が正しく取得できない。
- インストーラーが証明書のインストールに失敗する場合がある。

Mync

- iPhone 又は Android 内の素材をサムネイルペインで右クリックすると Mync が強制終了する。
- 特定の Canon XF-AVC クリップからファームウェアバージョン情報が正しく取得できない。
- インストーラーが証明書のインストールに失敗する場合がある。

Version 10.34.15849 Released 2024-11-26

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- Panasonic Semi-Pro Metadata v1.2 をサポート。

Mync

- Panasonic Semi-Pro Metadata v1.2 をサポート。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 既定のエクスポーターの詳細設定が予期せず変更される。(SFDC00856975)
- プロジェクトがリモートフォルダー内にある場合、EDIUS をしばらく使用しないでいるとプロジェクトの保存に失敗する。(SFDC00867300)
- 現在のプロファイルを読み取り専用に変更した場合、既定のエクスポーターのリストを壊してしまう操作がある。(SFDC00853186)
- 特定のプロジェクトでマッチフレームが動作しない。(SFDC00884173, 00889308)
- EDL、AAF 又は Final Cut Pro XML ファイルをインポートした際に、ビンウィンドウにタイムラインシーケンスとして登録されない。
- トンネルビジョンとトランスフォームフィルターの組み合わせを適用すると EDIUS がフリーズする場合がある。
- 使用できないメニュー”ユーザー登録…”が表示される。
- インターネットに接続しているのに[アップデートの確認]に失敗する。
- 波形キャッシュを生成するジョブを一時停止できない。(SFDC00886396)
- EDIUS が特定の MP4 ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)
- マスクフィルターが使われていると、レンダリングやエクスポートに失敗することがある。(SFDC00872701)
- MP4 ファイルのオーディオトラックの開始位置が最初のオーディオトラックと異なる場合、そのオーディオトラックが無視される。(SFDC00881472, 00882488, 00883536, 00888105)
- EDIUS が特定の H.264 MXF ファイルを正常に再生しない。
- 収録中の HLS クリップに対してはビンファイル変換を選択できず、タイムライン上ではそのオーディオ波形が表示されない。(SFDC00896122)
- H.264 MP4 ファイルをエクスポートする際に、ファイルのフレームサイズがプロジェクト設定のフレームサイズよりも小さいと、出力されたファイルのビットレートが不必要に高くなる場合がある。(SFDC00879719)
- インターネットオプションのセキュリティ設定によっては、パスワードを要求する複数のダイアログが表示される。
- レンダリングフォーマットによっては"レンダリングして貼り付け"が失敗する。(SFDC00836174)
- マスクフィルターに組み込まれたプライマリーカラーコレクションフィルターは、"出力/LUT"にインポートした LUT が設定されている場合エクスポートしたファイルに反映されない。(SFDC00885731)
- HLS クリップのプレイリストにキャリッジリターン文字とラインフィード文字の組み合わせ (CRLF) が含まれていると、EDIUS はそのクリップをロードできない。
- メディアを取り出した後でも、XDCAM ディスクがソース ブラウザに表示されたままになる。(SFDC00881776)
- 特定の H.264/AVC MP4 クリップを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00887352)
- NDI 出力にタイムコードが無い。
- EDIUS が特定の MP4 ファイルの開始タイムコードを読めない。
- Live Touch X で作成された MP4 ファイルを再生すると音声が歪む。(SFDC00891200)
- エクスポートするファイルのフォーマットが MXF の場合、"ファイルへ出力"ダイアログの"アンシラリーデータを除去"オプションが機能しない。(SFDC00891102)
- 再生や逆再生等を停止した際、NDI 出力が正しい静止画を出力する前に一瞬オーバーランする。
- 特定の MPEG2 Program Stream ファイル内のオーディオトラックが無視される。(SFDC00896470)
- 特定の条件下では、時折 MXF エクスポーターがエクスポートに失敗する。
- タイムライン上の HLS クリップが特定の点を超えて伸ばせない場合がある。(SFDC00892195)

Mync

- Mync が特定の MP4 ファイルのスキャンタイプを誤って認識する。(SFDC00879112)
- MP4 ファイルのオーディオトラックの開始位置が最初のオーディオトラックと異なる場合、そのオーディオトラックが無視される。(SFDC00881472, 00882488, 00883536, 00888105)

- Mync が特定の H.264 MXF ファイルを正常に再生しない。
- HLS クリップのプレイリストにキャリッジリターン文字とラインフィード文字の組み合わせ (CRLF) が含まれていると、Mync はそのクリップをインポートできない。
- 特定の H.264/AVC MP4 アセットを再生中に黒い画像が現れる。(SFDC00887352)
- Mync が特定の MP4 ファイルの開始タイムコードを読めない。
- Live Touch X で作成された MP4 ファイルを再生すると音声が歪む。(SFDC00891200)
- 特定の MPEG2 Program Stream ファイル内のオーディオトラックが無視される。(SFDC00896470)

Version 10.35.17835 Released 2025-05-29

※本バージョンは廃止されました。

Version 10.35.18733 Released 2025-08-29

機能追加

- 本ビルドはビルド 10.35.17835 に代わるものです。
- 以前のビルドでモジュールの不適切な取扱いが確認され、解決いたしました。その結果、現在以下の機能が制限されています。

  ※以下のフォーマットはインポートできない場合があります。
  - *JPEG2000*
  - *PNG MOV (*静止画のインポートは OK)*
  - *QuickTime Animation*
  - *Advanced Audio Coding (AAC)*
  - *Apple Lossless*
  - *Free Lossless Audio Codec (FLAC)*
  - *Apple QuickTime IMA ADPCM*

  ※以下のエクスポーターは削除されました。
  - *"H.264/AVC (NVIDIA)"*
  - *"H.265/HEVC (NVIDIA)"*
  - *"JPEG2000 MOV"*
  - *"Motion JPEG MOV"*
  - *"PNG MOV"*
  - *"QT Animation MOV"*
  - *"H.264/AVC MOV (NVIDIA)"*
  - *"H.265/HEVC MOV (NVIDIA)"*
  - *"Advanced Audio Coding (AAC)"*
  - *"Apple Lossless"*
  - *"Vorbis"*

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ジョブウィンドウにレンダリングジョブを削除する機能を追加。
- プレビュー品質の既定値を変更する設定を追加。
  ※設定は [システム設定] - [アプリケーション] - [再生] 内の [プレビュー品質]。
  ※変更を適用すると、現在のプレビュー品質に即時反映されます。
- パフォーマンス向上のためにレンダリングジョブ進行中のファイル入出力を合理化。
- EDIUS の起動速度を改善。
- プロジェクトをオープンする際のパフォーマンスを改善。
- ビンの詳細ビューのコメント内のテキストが折り返されるように変更。
- 現在のユーザーが発行したジョブを他のユーザーが操作できないようにする機能を追加。
  ※既定では他のユーザーのジョブへの操作は禁止されています。

※設定の変更方法はこちら。
- 破損したプロジェクトファイルを復元して開く機能を改善。
- プロジェクトの開始時間を短縮するために、"Amazon S3 アカウント" ダイアログに[External Buckets だけを表示する]オプションを追加。(EDIUS Cloud のみ)
- PC に搭載されているインテルのプロセッサーがインターレースビデオのハードウェアエンコードに対応していない場合、インターレースビデオをエクスポートする際に [ハードウェアエンコードを使用する] オプションがチェックされていてもソフトウェアエンコーダーが使用されるように変更。
  ※インテル Core Ultra プロセッサーはインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポートしていません。
- JPE2000 MOV クリップの再生パフォーマンスを改善。
- 収録中クリップのオーディオ波形の生成をサポート。(Workgroup のみ)
  ※サポートされるファイルフォーマットは以下の通り。
  - *K2 clip*
  - *Index ファイル付き MXF*

  ※上記のファイルフォーマットでも、収録中クリップのインポートがサポートされていない場合があります。
- プレビューウィンドウに設定した間引きフレーム数をプロジェクトを閉じた後も保持するように変更。

Mync

- PC に搭載されているインテルのプロセッサーがインターレースビデオのハードウェアエンコードに対応していない場合、インターレースビデオをエクスポートする際にハードウェアエンコードを選択した場合でもソフトウェアエンコーダーを使用するように変更。
  ※インテル Core Ultra プロセッサーはインターレースビデオのハードウェアエンコードをサポートしていません。
- JPE2000 MOV アセットの再生パフォーマンスを改善。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Floating License Server に同種のライセンスを複数回に分けて登録した際に、Flexnet Publisher コンソールには最後に登録したシリアル番号に紐づいたライセンスの数のみが表示される。(SFDC00862882)
- クイックタイトラー上のテキスト・オブジェクトに特定の言語のテキストを入力すると、最初の文字が無視される。
- 転送中のクリップをシーケンス化するとハイレゾビデオがオフラインになる。(SFDC00884834)
- タイムライン上のクイックタイトラークリップのソースファイルをクイックタイトラーで上書きすると、EDIUS がフリーズする場合がある。(SFDC00904682, 00906471, 00907141, 00907719)
- タイムライン上で収録中クリップを伸長する際、上書きモードであるにもかかわらず挿入モードのように動作する。(SFDC00893397)
- フローティングライセンスを使用していると、EDIUS を起動したりプロジェクトを開いたりするときにフリーズする場合がある。
- ジョブの進行中にキーボードショートカット操作を連続して行うと応答がスムーズではない。
- 特定のクリップのビデオトラックのみをタイムラインにロードし、トリミングしてからビンに登録すると、登録されたビンクリップに誤った長さのビデオ トラックとオーディオ トラックが含まれる場合がある。
- ジョブウィンドウが正しく更新されない場合がある。
- 部分レンダリングジョブの実行中、進捗ダイアログ上のプログレスバーが一切進捗しない。
- オーディオ波形キャッシュファイルがないクリップに対しては、オーディオレベルのノーマライズが警告なしにスキップされる。
  ※そのようなクリップに対してはノーマライズ実行前にオーディオ波形キャッシュファイルを生成するようになりました。
- 同期ポイントが "オーディオ（マーカー周辺）" の場合、マルチカムシンクが正しく動作しない。
- サイドカーファイルに保存されているクローズドキャプションデータをエクスポートできない。
- "TC ジャンプ" ダイアログを開いている状態でプレビューウィンドウを選択すると、ダイアログがプレビューウィンドウに隠れる場合がある。(SFDC00882967)
- ビデオソースチャンネルに接続されている T トラックを削除すると、V トラックパッチが表示されなくなる。(SFDC00853190)
- 進捗ダイアログ上の "中止" ボタンが完了直前に "OK" になることがあり、それをクリックすると EDIUS がフリーズする。(SFDC00907707)

- トリムモードに切り替えてトリムウィンドウで In 点や Out 点を変更した際に、稀に進行中のジョブが一時停止され再開できなくなる事がある。
- 色が正しくないプロキシを EDIUS が生成する場合がある。(SFDC00893359)
  ※既存のプロキシは自動的に修正されないため、再生成が必要です。手順はこちら。
- HLS クリップがただ 1 つのメディアファイルしか持っていない場合、EDIUS はそのクリップをロードできない。
- MOV ファイル内のタイムコードが規格に準拠していない。
- "中断時、ファイルを残す" オプションのチェックを外した状態で MXF ファイルのエクスポートを中止した場合、"時差編集用 Index ファイルを作成する" オプションがチェックされているとゴミファイルが残る場合がある。
  ※"時差編集用 Index ファイルを作成する" オプションがチェックされている場合、"中断時、ファイルを残す"オプションのチェックが外せなくなりました。
- インテル Quick Sync Video ハードウェアデコードを使用すると特定の MP4 クリップが正しく再生できない。
- 波形キャッシュ作成ジョブの実行中は EDIUS の動作が遅くなる。(SFDC00900028)
- 特定の H.264 MP4 クリップのビデオとオーディオが正しく同期しない。(SFDC00902732)
- ネットワークの状態によっては稀に EDIUS Hub サーバーとクライアント間でデータベースの同期が外れたままになる事がある。(EDIUS Hub 環境のみ)
  ※本修正の為に Asset Store データベースが更新されたので、バージョンアップ後に 10.34 又はそれ以前にバージョンダウンする際には注意事項があります。詳細はこちら。
- PCoIP 経由で接続されている EDIUS の音声が、切断し再接続すると聞こえなくなる。
- Application イベントログに SyncGateway からのログが大量に出力される。
- Adobe Premiere Pro 2025 で作成された特定の .MPG ファイル及び .MP4 ファイルが正しくインポートできない。(SFDC00909994)
- EDIUS が "サービスの起動に失敗しました。(Render Service)" というエラーで起動に失敗する。(SFDC00908237)
- 特定の MP4 クリップの音声が無音になる。(SFDC00909770)
- クリップが登録されると、それらは現在のフォルダーではなく root フォルダーに現れる。
- 特定の MXF ファイルのオーディオトラックが読み込まれない。(SFDC00908452)
- EDIUS カラーバーを置いたタイムラインを特定のエクスポーターでエクスポートできない。(SFDC00917328)
- 削除したリモートレンダリングジョブがジョブモニターに再び表示されてしまう。(EDIUS Hub 環境のみ)
- EDIUS Hub Identity Service のメモリー使用量が時間と共に増加する。

Mync

- Floating License Server に同種のライセンスを複数回に分けて登録した際に、Flexnet Publisher コンソールには最後に登録したシリアル番号に紐づいたライセンスの数のみが表示される。(SFDC00862882)
- HLS クリップがただ 1 つのメディアファイルしか持っていない場合、Mync はそのクリップをインポートできない。
- インテル Quick Sync Video ハードウェアデコードを使用すると特定の MP4 アセットが再生できない。
- 特定の H.264 MP4 アセットのビデオとオーディオが正しく同期しない。(SFDC00902732)
- PCoIP 経由で接続されている Mync の音声が、切断し再接続すると聞こえなくなる。
- Application イベントログに SyncGateway からのログが大量に出力される。
- Adobe Premiere Pro 2025 で作成された特定の .MPG ファイル及び .MP4 ファイルが正しくインポートできない。(SFDC00909994)
- 特定の MP4 アセットの音声が無音になる。(SFDC00909770)
- 特定の MXF ファイルのオーディオトラックが読み込まれない。(SFDC00908452)

Version 10.35.18790 Released 2025-09-05

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- ビルド 10.35.18733 で制限されていた機能を復元。
  ※インポート機能はすべて復元されました。

※使用できなくなっていたエクスポーターはすべて復元されました。但し比較的古い NVIDIA GPU をお使いの場合、NVIDIA NVENC ハードウェアエンコーダーを使用したビデオエンコードができない可能性があります。詳細はこちら。

- JPEG2000 MOV アセットの再生パフォーマンスを改善。

Mync

- ビルド 10.35.18733 で制限されていた機能を復元。
  ※インポート機能はすべて復元されました。
  ※すべてのエクスポーターは従前どおりに使用可能です。
- JPEG2000 MOV アセットの再生パフォーマンスを改善。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

**修正・改善された不具合はありません。*

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.35.18811 Released 2025-09-09

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 一部の NVIDIA GPU で、NVIDIA NVENC ハードウェアエンコーダーを使用したビデオエンコードが失敗する。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.35.19475 Released 2025-11-27

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

- プロジェクトオープン時のパフォーマンスを改善。
- ジョブウィンドウの全般的な応答性を改善。
- 下記の変更によりジョブウィンドウの使い勝手を向上。
  - *デフォルトで表示される列をより有用なものに変更。*
  - *ジョブ種別列を追加。*
  - *ステータスアイコンを状態がより分かりやすくなるように変更。*
  - *列の幅を狭め情報全体が表示できなくなった際に、表示される情報をより有用なものに改善。*
  - *ジョブが終了しても経過時間を消去しないように変更。*
  - *列の幅を変更しやすいように改善。*
- インターネットゲートウェイ無しでも Amazon EC2 インスタンス上の EDIUS から S3 バケットにアクセスできるように変更。(EDIUS Cloud のみ)

Mync

- 全般的な応答性を改善。
- インターネットゲートウェイ無しでも Amazon EC2 インスタンス上の Mync から S3 バケットにアクセスできるように変更。(Mync Cloud のみ)
- Vimeo Uploader を削除。
  ※以前のバージョンの Vimeo Uploader も Vimeo との契約終了により利用できなくなりました。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- EDIUS を実行している PC へのリモートデスクトップ接続を切断し再接続すると、プレビューウィンドウが黒い画像を表示したり EDIUS が強制終了したりすることがある。(EDIUS Cloud のみ)
- 同じ位置に Out 点を連続して二回設定すると、Out 点が 1 フレーム前に設定される。(SFDC00853558)
- Floating License Server を更新する度に"Vendor Daemon Log Location"のパスに".log"が追加される。
  ※このビルドをインストールしてもパスが自動的に修正されることはありません。必要に応じてパスを修正してください。
- "名前を変更して保存"を実行した直後、ビンウィンドウ上で root フォルダーが誤って現在のフォルダーとして表示される。
- マスクフィルターの設定ダイアログが正しく描画されないことがある。(SFDC00911100)
- 部分的に透明で移動できないダイアログがジョブウィンドウ上に表示される。
- カラーバークリップを置いたタイムラインを特定のエクスポーターでエクスポートできない。(SFDC00917328)
- EDIUS Hub Server のアンインストールまたは更新時にライセンスサービスの削除に失敗すると、その PC への EDIUS Hub Server のインストールや更新ができなくなる。(EDIUS Hub 環境のみ)
  ※この修正は問題の発生を予防します。既に問題が発生している場合は、以下の手順に従って復旧してください。
  1. *もし EDIUS Hub Server や GV Floating License Server がインストールされていたら、それらをアンインストール。*
  2. *下記のフォルダーを削除。*
     %temp%\05d79435-1aa0-48e9-91ef-bcc32983ed0b
  3. *コマンドプロンプトを管理者として起動。*
  4. *コマンドプロンプトで下記のコマンドを実行。*
     sc delete "GVLicenseServer"
     (成功すると"[SC] DeleteService SUCCESS"と表示されます。)
  5. *PC を再起動。*
- タイムラインクリップの速度を変更するとタイムラインクリップの間に意図せぬギャップが挿入されることがある。(SFDC00919928)
- EDIUS でエクスポートした JPEG2000 MOV クリップに黒い画像やブロックノイズが含まれる場合がある。(SFDC00920341)
- ジョブウィンドウでカラムの幅を変更すると予期せぬ並べ替えが行われることがある。
- GV Job Monitor ツールで F5 キーを押すと、まれに「404 File not found」と表示される。

- 削除したリモートレンダリングジョブがジョブモニターに再び表示されてしまう。(EDIUS Hub 環境のみ)
- エクスポートジョブで複数のファイルから成るクリップを作成した際に、そのジョブのコンテキストメニューの "EDIUS ビンへ追加" や "プレーヤーで表示" が失敗する場合がある。
- EDIUS Hub Identity Service のメモリー使用量が時間と共に増加する。
- 特定の MP4 クリップの音声が無音になる。
- 特定の MOV ファイルをロードできない。
- タイトルトラック上の静止画のいずれかの端が表示されない場合がある。(SFDC00875031)
- タイムラインに対し"元に戻す"(Undo) を実行すると稀に EDIUS が強制終了する。(SFDC00920028)

Mync

- 特定の MP4 アセットの音声が無音になる。
- 特定の MOV ファイルをロードできない。

Version 10.35.20175 Released 2026-02-19

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- "元に戻す" を実行後にタイムラインを再生すると、使われるべきでないレンダリングファイルが誤って再生される場合がある。(SFDC00925403)
- タイムラインウィンドウを選択すると、フルスクリーンプレビューのサイズが予期せず変更される。(SFDC00928125)
- 速度が遅くなるように時間エフェクトを適用すると、シンクロックが解除されたトラック上の後続クリップが上書きされる。(SFDC00927570)
- [ジョブ]タブや GV Job Monitor ツールの表示が OS の言語設定に追従しない。(SFDC00928500)
- [ジョブ]タブや GV Job Monitor ツールでジョブを右クリックしても、そのジョブが選択されない。
- ジョブを一時停止すると経過時間がリセットされる。
- プロジェクトフォルダーのパスを変えてから、プロジェクトを開いて閉じると、"レンダリングして貼り付け" で作成されたファイルが削除される。(SFDC00927178)
- タイムラインクリップに逆方向の時間エフェクトを適用するとクリップの位置が予期せず変更され、場合によっては他のクリップが上書きされる。(SFDC00930367)
- フローティングライセンスを使用していると、稀に EDIUS が操作中にフリーズすることがある。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

Version 10.35.22636 Released 2026-11-12

機能追加

本バージョンにて以下の機能が追加または改善されました。

EDIUS

**追加された機能はありません。*

Mync

**追加された機能はありません。*

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 稀に、ビンクリップのサムネイルが表示されない。(SFDC00916428, 00943082)
- オーディオミキサーで一定の操作を行うと、EDIUS を終了するまでその後のエクスポートジョブが開始されなくなる。(SFDC00936965)
- タイムライン上で XDCAM プロキシクリップをスクラブ中に EDIUS がフリーズしたり強制終了したりすることがある。(SFDC00936428)
- 特定の MP4 クリップの映像が黒になる。(SFDC00940729)
- EDIUS Hub Server のメモリー使用量が時間と共に増加する。(SFDC00943072)
- 稀にジョブが全く開始されなくなることがある。(SFDC00944139)
- 再生開始時に自動的に一時停止したジョブの状態がジョブウィンドウ上では"レンダリング中"のままになっている。
- バージョン情報ダイアログにおいて、一部のプラグインのファイル名が正しく表示されない。
- 特定の MOV ファイルの再生中に EDIUS がフリーズする。(SFDC00932625)
- GV Job Monitor ツールのフレームが不可視になることがある。
- ユーザー設定の[履歴を表示する]オプションをオフにしているのに、スタートアップダイアログに最近使ったプロジェクトの一覧が表示される。(SFDC00937697)
- [ビンへ追加] オプションを使用して開始したエクスポートジョブをキャンセルまたは削除した際に、ジョブのアイコンがビンウィンドウに残る。
- マスクフィルターの設定ダイアログで、入力欄へのキー入力の一部がショートカットキーとして扱われる。
- Amazon S3 バケットにファイルをエクスポートする際にファイル名に'\' (バックスラッシュ)を含めると、その前部分がプレフィックスとして扱われる。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00936432)
  ※ファイル名に '\' (バックスラッシュ) や '/' (スラッシュ)を含めることはできなくなりました。
- エクスポーターで[ビンへ追加]オプションを使用してクリップを作成した際、そのクリップのサムネイルが表示されない場合がある。
- ジョブウィンドウが初期化に失敗する。
- 異常終了後に EDIUS を再起動した際、プロジェクト復元機能によって開かれるプロジェクトが新規作成時の状態など、最後に自動保存されたものよりも古い状態になっている場合がある。(SFDC00944314)
- ジョブウィンドウや GV Job Monitor ツール内の表示が読めなくなることがある。
- 履歴にあるものも含めジョブが多数ある場合に EDIUS の起動に時間がかかる。(SFDC00943711)
- プロジェクトを開く際に、不必要な波形作成ジョブが登録されてしまう場合がある。
- タイムラインをエクスポートする際にタイムラインにレンダリングが進行中のセクションが含まれていると、生成されたファイルに市松模様の映像が含まれる。(SFDC00946991)
  ※進行中のレンダリング部分の代わりにオリジナルを使用するかエクスポートをキャンセルするかを選択できるようになりました。詳しくはこちら。
- 波形キャッシュ作成ジョブの完了までエクスポートジョブの開始が待たされることがある。(SFDC00948276)

Mync

- 特定の MP4 クリップの映像が黒になる。(SFDC00940729)

- 特定の MOV ファイルの再生中に Mync がフリーズする。(SFDC00932625)